

畑青だより

第 280 号

令和 8 年 6 月 発行

発 行 所

一般社団法人四日市青色申告会

事 務 局

四日市市安島 1 丁目 3-18

四日市市地場産業振興センター 3 階

TEL <059> 351-4159 (代)

FAX <059> 351-4153

<http://www.4aoiro.com>

第 15 回定時社員総会開催

令和 8 年 5 月 25 日 (月) 午後 2 時 30 分より、四日市市地場産業振興センター 4 階視聴覚室に於いて第 15 回定時社員総会が、四日市税務署長酒井淳様をはじめ、関係諸団体の代表者をご来賓にお招きして開催した。

早川副会長が司会進行を務め、須藤副会長の開会の辞に始まり、飯島会長の挨拶の後、定款第 18 条により飯島会長が議長を務め議事に入った。

議事では、第 1 号議案 令和 7 年度事業報告承認の件、第 2 号議案 令和 7 年度決算報告承認の件、第 3 号議案 令和 8 年度事業計画 (案) 承認の件、第 4 号議案 令和 8 年度収支予算 (案) 承認の件、第 5 号議案 任期満了に伴う理事改選の件が提出され、審議の結果すべて承認され、(以下敬称略) 【会長】飯島満徳、【副会長】須藤啓一、伊藤孝嘉、伊藤瑞穂、林亮二、早川尚孝、【専務理事】國分英彦、【常任理事】寺本敏和、佐藤公彦、増田康典、田中誠、柿澤芳喜の 12 名での新体制がスタートとなりました。続いて、来賓を代表して四日市税務署酒井淳署長様と四日市県税事務所村木厚哉所長様より祝辞を頂戴し、最後に寺本常任理事の閉会の辞をもって総会を終了した。



§ 行 事 予 定

6 月	
9 (火)	県連女性部総会 於) 四日市
23 (火)	県連青年部総会 於) 津
30 (火)	川越支部総会

7 月	
2(木)・6(月)	源泉所得税個別相談会
3(金)・4(土)	生活習慣病予防検診
21(火)・ 23(木)	金融相談会

令和7年度事業報告書

自：令和7年4月1日 至：令和8年3月31日

I. 概況報告

当会は永きに亘り、誠実な青色申告者の立場から、税務の民主化と合理的な税制の確立に努め、青色申告を用いて経営の合理化、事業の繁栄、生活の改善を達成し、地域経済の発展や福祉の増進に貢献するための事業活動を推進してきました。

令和7年度においては、記帳指導及び税務相談、確定申告等の個別相談会について、会計ソフト「ブルーリターンA」のクラウド化に伴い、データお預かりサービスを開始するとともに、新規に「ジョブカン会計」ソフトの導入を行ったことにより、記帳指導等におけるクラウド会計への対応並びにリモートによる個別指導等の更なる充実を図りました。また、小学校6年生を対象とした「租税教室」の開催、国税局からの委託事業である「PC会計指導会」についても、より積極的に取り組みを行いました。更には、会員サービスの向上を目的に、新たに「青色申告会アプリ」の導入を行い、会報並びに機関誌等のペーパーレス化を図るとともに、事務局における記帳指導等の予約をアプリを通じて24時間予約可能といたしました。

一方、会の最重要課題である会員増強については、年々確定申告会場への来場者が減少しているため、「青色・記帳説明コーナー」では残念ながら十分な成果を上げる事が出来なかったものの、「新規入会キャンペーン」では会員からの紹介件数が増加したことにより、昨年以上の成果を上げる事が出来ました。しかしながら、会員の高齢化や後継者不在による廃業、物価高騰などによる厳しい経営環境が続いたことにより、昨年以上に脱会者が増加いたしました。

II. 事業報告

1. 組織の安定と拡充を図るための事業

1) 会勢拡大

(1) 新規入会キャンペーンの実施

新規会員の入会勧奨を目的に、9月1日から11月30日の3か月間にわたり、会費を半額にするとともに、希望者に限り、単年度版会計ソフトの無料進呈の特典を設けた新規入会キャンペーンを実施した。

【期間中入会者数 24名】

(2) 青色記帳説明コーナー

2月16日から3月16日までの確定申告期間中、税務署確定申告会場（ユマニテクプラザ3階）の青色・記帳説明コーナーにおいて、白色申告者に対する青色申告制度の説明並びに青色申告の勧奨、青色申告者に対する記帳指導機関の紹介及び加入勧奨などを実施した。

【期間中入会者数 1名】

2) 組織の安定

(1) 総会・理事会・役員会の開催

開 催 日	事 業 名 称	内 容 等
-------	---------	-------

4月15日	第1回通常理事会	第14回定時社員総会開催及び提出議案について
5月8日	第2回通常理事会	令和6年度事業報告、決算報告等の承認 令和7年度事業計画案、収支予算案等の決議
5月19日	第14回定時社員総会	令和6年度事業報告・決算報告の決議 令和7年度事業計画・予算案の承認
8月26日	第1回理事支部役員懇談会 (税務署との意見情報交換会)	会の現状と課題、会運営・事業活動、会のDX推進 研修会：令和7年度税制改正について

(2) 委員会の開催

開催日	事業名称	内容等
4月15日	第1回運営委員会	会の現状報告、確定申告期結果報告、第1回理事会、第14回定時社員総会の開催について、他
5月8日	第2回運営委員会	会の現状報告、第14回定時社員総会について、 第2回理事会について、行事予定、他
7月11日	第3回運営委員会	会の現状報告、理事支部役員懇談会、新規入会キャンペーン、青色申告アプリについて、行事予定、他
10月30日	第4回運営委員会	会の現状報告、税務署との交流会、事務局の運営、会議所及び商工会との共催事業、行事予定、青色コーナーについて、他
12月3日	第5回運営委員会	会の現状報告、年調・確定申告相談指導、理事支部役員懇談会、確申期広報パレードについて、他 ※じばさん電気系統故障により閉館、当日開催中止
3月30日	第6回運営委員会	会の状況報告、確申期の結果報告、第15回定時社員総会の開催、理事会の開催、事務所移転について、行事予定、他

(3) 支部の総会・研修会

開催日	事業名称	内容等
6月(書面)	菰野支部第14回定時社員総会	6年度事業・会計報告、7年度事業・予算案承認 (書面決議)
6月23日	令和7年度朝日支部定例総会	6年度事業・会計報告、7年度事業・予算案承認
6月24日	第66回川越支部総会	6年度事業・会計報告、7年度事業・予算案承認 7年度役員選任及び運営体制について

(4) その他会議・会合等

開催日	事業名称	内容等
4月10日	県下事務局会議 於)津	各会の確定申告期結果報告、代議員総会の開催、PC会計指導会、7年度事業予定について、他
4月14日	四日市税務連絡協議会総会 四日市税務連絡協議会第1回例会	・6年度事業・決算報告並びに令和7年度事業案・ 予算案の承認、役員改選 ・今年度の会運営について、各団体からの連絡事項
4月22日	県連理事会 於)津	県連代議員総会開催、6年度事業報告・決算報告、 7年度事業計画・予算案審議、パソコン会計指導 の結果、報告期の結果、行事予定について、他

5月26日	県連代議員総会 於)伊勢	6年度事業報告・決算報告、7年度事業方針・予算案審議の件 講演会: 演題「超よもやま話」 講師: 伊勢税務署長 草川友典 殿
5月27日	四日市租税教育推進協議会 第33回定期総会	6年度事業報告、7年度事業計画案の承認
8月5日	東海ブロック役職員研修会 於)名古屋	中央情勢報告、青色申告会と税務行政との連携・協調、新たな入札指導の導入、7年度税制改正、申告書等の改訂、ブルリタシ A2026 について＝クラウド化、バージョンアップ
9月16日	四日市税務連絡協議会 第2回例会	1. 税を考える週間行事予定について 2. 税を考える週間の広報について 3. 租税教育活動の支援について 4. 税務署からの連絡事項
9月19日	三重県青色申告会連合会 会長・事務局会議 於) 津・プラザ洞津	1. 県連・各会の収入拡大について 2. 会員増強と指導活動について 3. 広報活動について 4. 申告時期の事務局体制について、他
9月19日	税務当局と県下青色申告会との 合同情報交換会 於) 津・プラザ洞津	1. 会員増強と指導 2. 青色記帳説明コーナーの対応について 3. イータックスへの取組みと確申期の指導体制
10月22日	第68回東海ブロック大会 於) 三重県・四日市	1. 税制改正要望、税制改正要望決議 2. モデル青色合同研究会総括報告 3. 中央情勢報告等 4. 大会宣言
10月24日	四日市租税教育推進協議会 運営委員会	1. 令和7年度事業計画の中間報告 ・租税教室開催状況、税に関する作品表彰式等 2. 三重県下の租税教室開催状況等
1月27日	四日市税務連絡協議会 第3回例会	1. 税を考える週間行事結果報告 2. 確定申告への協力体制について 3. 第40回通常総会について 4. 各団体及び税務署からの連絡事項
2月10日	青色記帳説明コーナー実施説明会	・青色コーナーの実施要領等について ・青色コーナー会場視察

(5) 部会活動

①事業部

開催日	事業名称	内容等
7月22日	第1回事業部会	会員研修旅行の企画打合せ
10月18日	第2回事業部会	1. 会員研修旅行実施打合せ
10月27日	会員親睦研修旅行	兵庫県・神戸 (神戸港遊覧ベイクルーズ、中華街・南京町散策)
2月13日	「確定申告期」広報パレード 於) 四日市税務署管内一円	街宣車広報: 確定申告書早期提出、イータックスの利用勧奨

②指導部

開催日	事業名称	内容等
11月4日	川越・朝日支部記帳確認	記帳内容の点検等 (朝明商工会共催)

11 月 14 日	菰野支部記帳確認	記帳内容の点検等（菰野商工会共催）
-----------	----------	-------------------

③広報部

開 催 日	事 業 名 称	内 容 等
5 月 29 日	第 1 回広報部会	泗青だより 276 号発行準備
7 月 29 日	第 2 回広報部会	泗青だより 277 号発行準備
11 月 28 日	第 3 回広報部会	泗青だより 278 号発行準備
1 月 30 日	第 4 回広報部会	泗青だより 279 号発行準備

④青年部

開 催 日	事 業 名 称	内 容 等
4 月 8 日	県下青年部長会議	事業・予算計画、県連総会打ち合わせ 於) 津
5 月 27 日	租税教室	中央小学校 6 年生 1 クラス
6 月 17 日	令和 7 年度県連総会	・ 6 年度事業・決算報告、7 年度事業・予算案承認、 任期満了に伴う役員改選の件 ・ 講演会 演題：「ある署長の伊賀日記」 講師：上野税務署長 長瀬 真治 様 於) 伊賀市・ヒルホテル サンピア伊賀
6 月 17 日	令和 7 年度四日市会総会	6 年度事業報告、7 年度事業計画案の承認
9 月 26 日	県下青年部長会議	ソフトボール大会、視察研修会等事業計画、ゴルフコンパ、 今後の活動について 於) 四日市・都ホテル四日市
10 月 7 日	県下青年部ソフトボール大会	県下各会青年部対抗ソフトボール大会 於) 松阪
10 月 22 日	東海ブロック大会参加	税制改正要望・決議、大会宣言 於) 三重県・都ホテル四日市
10 月 22 日	東海ブロック地区青年部 意見交換会	・ 各会青年部の取り組みについて ・ 青年部組織のあり方について 於) 三重県・都ホテル四日市
11 月 12 日	県連視察研修会	伊勢志摩地区の観光施設体験・見学 エスパーニャクルーズ、志摩グリーンアドベンチャー
12 月 2 日	県下青年部ゴルフコンパ	県下各青年部親睦ゴルフコンパ 於) 三重フェニックスゴルフコース
2 月 12 日	租税教室	中部西小学校 6 年生 2 クラス
2 月 16 日～ 3 月 16 日	青色・記帳説明コーナー執務	確定申告会場に於ける青色コーナーでの執務

⑤女性部

開 催 日	事 業 名 称	内 容 等
4 月 8 日	県下女性部長会議	県連総会打ち合わせ、事業・予算計画 於) 津

6月10日	全青色女性部定時総会 春季リーダー研修会 (オンライン参加)	・6年度事業並びに決算報告、7年度事業活動基本方針、事業計画・予算 ・研修会 演題：「わたしたちにとって消費とは何か」 講師：ニッセイ基礎研究所 生活研究部 研究員 廣瀬 涼 様
6月12日	令和7年度県連総会	・6年度事業並びに決算報告、7年度事業案並びに算案承認、任期満了に伴う役員改選の件 ・研修会 演題：「知っておきたい 税金給付金のはなし」 講師：尾鷲税務署長 小野 晴彦様 於) 尾鷲・サンプラザ三紀
7月7日	租税教室	笹川小学校 6年生3クラス
9月26日	東海ブロック大会準備打合せ	大会準備のための打合せ及び会場視察
10月17日	東海ブロック大会参加	税制改正要望・決議、大会宣言 於) 三重県・都ホテル四日市
1月15日	租税教室	四郷小学校 6年生3クラス
2月16日～ 3月16日	青色・記帳説明コーナー執務	確定申告会場に於ける青色コーナーでの執務

2. 指導の充実を図るための事業

(1) パソコン会計体験講習会

4月1日～10日までの間、青色記帳説明コーナー等において、会計ソフトを使ったパソコンによる記帳体験希望者に対し、ブルーリターンAを使用した体験講習会を開催した。

【参加者4名】

(2) 複式簿記講習会の開催 (四日市商工会議所との共催事業)

9月2日から10月7日(全10回)にわたり、日商簿記3級程度の複式簿記講習会を開催。

(3) 会計ソフト『ブルーリターンA』の記帳確認相談会

10月10日から12月24日までの間、会計ソフト『ブルーリターンA』利用者の記帳確認及び記帳相談を実施。 【参加者328名】

※リモートによる指導(遠隔操作ソフト及びメールによるデータ交換)も併せて行った。

(4) 無料税務相談会の開催

税理士による無料税務相談会を10月から12月にかけて計6回実施。 【利用者2名】

※開催日：10月9日、10月24日、11月10日、11月20日、12月1日、12月16日

(5) 個別相談会

開催日	事業名称	内容等
7月1・3日	源泉所得税個別相談会	源泉所得税に関する相談 2日間 利用者45名
11月4,6,7日	記帳確認個別相談会	記帳内容の点検・相談 3日間 利用者29名
11月4日	記帳確認個別相談会	川越・朝日支部会員 利用者2名 朝明商工会共催
11月14日	記帳確認個別相談会	菰野支部会員 利用者0名 菰野町商工会共催
1月6～15日	年末調整個別相談会	年末調整に関する相談 5日間 利用者162名

2月16日～ 3月16日	確定申告個別相談会	所得税の確定申告相談 20日間 利用者 833名
3月18～25日	消費税個別相談会	消費税確定申告相談 4日間 利用者 65名

(6) 講習会、説明会等

開催日	事業名称	内容等
4月1～10日	パソコン会計体験講習会	ブルーリターンAを使った会計ソフトの体験 参加者4名
12月3日	年末調整、確定申告説明会 消費税説明会	税務署担当官による年調・決算申告等の説明並びに消費税申告の説明 参加者7名
2月9日	高額者決算・確定申告講習会	高額所得者(300万以上)を対象にした決算・確定申告講習 参加者4名

3. 財政基盤の安定・強化を図るための事業

(1) 会計ソフト『ブルーリターンA』関連

青色申告特別控除 65 万円の適用拡大並びに記帳水準の向上を目的に、会計ソフト『ブルーリターンA』の販売並びに保守契約の維持・更新を積極的に行った。

(2) 全青色共済、全青色傷害及び疾病入院補償の普及

会員扶助の制度である、全青色共済、全青色傷害及び疾病入院補償の斡旋及び更新を行った。

(3) 各種団体保険の維持・斡旋

アフラック生命保険、みえ共済など団体保険の維持並びに新規斡旋を行った。

特に、みえ共済は、県下各会統一による特別加入キャンペーンを実施し、6月から11月の6か月間にわたり、普及の拡大を図った。【新規加入件数3件】

(4) パソコン機器の斡旋

会計ソフト「ブルーリターンA」の利用者を対象に、適切な利用環境に合わせたパソコン機器の斡旋販売を行った。

4. 会員サービス並びに福利厚生の実施を図るための事業

(1) 融資相談会の開催

日本政策金融公庫のご協力のもと、融資相談会を開催した。

【開催日：7月22日・24日、11月25・27日 計4回】

(2) 会員親睦研修旅行の実施 【行き先：兵庫県・神戸、南京町・神戸港遊覧】

10月27日に日帰りによる会員研修旅行を実施した。

参加者30名車中に於いて、DVDによる税務研修を行った。

(3) 生活習慣病予防健診（青色ドック）の実施（年2回）

生活習慣病予防健診の集団検診を実施した。（四日市法人会と共催）

【第1回】 7月4日・5日 受診者29名 会場）四日市市勤労者・市民交流センター

【第2回】 11月21日・22日 受診者2名 会場）四日市市勤労者・市民交流センター

(4) 小規模企業共済並びに中小企業退職金共済制度の斡旋

個人事業主及び共同経営者が事業をやめた後の生活安定のための退職金制度「小規模企業共済」並びに従業員のための退職金制度「中小企業退職金共済」の斡旋を行った。

(5) 損害保険等の斡旋

ケガや病気などの治療のための入院・通院の保障及び所得補償を目的とした、三重県中小企業共済協同組合（みえ共済）の保険商品「パールシニア共済」「すこやか共済」「所得補

償共済」及び「火災共済」などの斡旋を行った。

(6) 国民年金基金の紹介及び斡旋

老後の生活保障及び節税を目的とした、国民年金基金(三重県国民年金基金)への加入斡旋及び紹介を行った。

(7) 「青色家づくり支援機構」によるパナソニックホームズと業務提携

関東及び中部地区の青色申告会(68会)で組織する「青色家づくり支援機構」による、パナソニックホームズ(株)の自宅の新築・建替え・リフォーム及び不動産の賃貸管理並びに売買の仲介などの事業紹介を行った。

5. その他の事業

(1) パソコン会計指導会

会計ソフト『ブルーリターンA』を使ったパソコン会計指導会を、三重県連を通じて名古屋国税局より受託、実施した。指導会は、一般の青色申告者及び白色申告者(共に会員以外)を対象に、7月から2月にかけて計6回開催した。最終指導終了者数22名。

【開催日：7月22～26日、8月21～28日、9月30～10月6日、11月20～27日、1月8～15日、2月2～7日】

(2) 労働保険事務組合

当会労働保険事務組合に労働保険事務委託をしている会員を対象に、労働保険の年度更新手続き及び保険料納付等を行った。また、新規に労働保険への加入を希望する会員に代わり申請手続き等を行った。

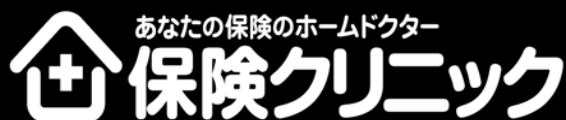
(3) 租税教育活動への参加

四日市税務署管内の税務及び教育関係者で組織する四日市租税教育推進協議会が、小・中・高校生を対象に租税教育を目的として開催する『租税教室』を、計4校に於いて実施した。

- ① 5月27日 中央小学校 6学年 1クラス 青年部担当
- ② 7月7日 笹川小学校 6年生 3クラス 女性部担当
- ③ 1月15日 四郷小学校 6年生 3クラス 女性部担当
- ④ 2月12日 中部西小学校 6年生 2クラス 青年部担当

(4) 税務署主催による各種説明会での資料配布

税務署が主催する「新規青色申告者記帳説明会」「白色申告者記帳説明会」「青色申告決算説明会」及び「白色申告者決算説明会」の会場において、会パンフレット並びに会計ソフト「ブルーリターンA」のカタログ等の資料配布を行い、会の広報に努めた。



保険クリニック四日市店 〒510-0063 三重県四日市市十七軒町4-18

無料にて保険見直し相談承ります!!

営業時間 / 午前9時～午後6時【完全予約制】土・日・祝日のご相談も承ります。

取扱(引受)保険会社

アフラック(アメリカンファミリー生命保険会社)
ソニー生命・オリックス生命・メットライフアリコ・NKSJひまわり生命
東京海上日動あんしん生命・三井住友海上あいおい生命・メディケア生命
富士生命・ジブラルタ生命・セコム損害保険・三井住友海上火災保険

保険クリニックは、複数の保険会社の保障で比較し、お客さまの立場に立って、お客さまにピッタリな保険を見つけるお手伝いをさせていただきます。

お問合せ
ご予約は

0120-779-365

保険クリニック 四日市店は有限会社ベストマッチが運営しております。

募集代理店  BEST MATCH
有限会社ベストマッチ

〒510-0063 三重県四日市市十七軒町4-18 <http://www.best-ma.com/> E-mail:info@best-ma.com
Tel.059-351-5552 Fax.059-351-4808 フリーダイヤル 0120-365-575

貸 借 対 照 表

令和8年3月31日現在

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I. 資産の部			
1 流動資産			
現金預金	10,113,633	9,338,700	774,933
前払金	18,000	18,000	0
未収金	225,000	240,000	△ 15,000
貯蔵品	104,675	101,970	2,705
流 動 資 産 合 計	10,461,308	9,698,670	762,638
2 固定資産			
(1) 基本財産			
基本財産合計	0	0	0
(2) 特定資産			
特定資産合計	0	0	0
(3) その他固定資産			
什器備品	666,860	666,860	0
電話加入権	211,895	211,895	0
保証金	22,518,000	22,518,000	0
投資有価証券	27,500	27,500	0
子会社株式	12,945,000	12,845,000	100,000
貸付金	12,352,954	12,539,853	△ 186,899
その他固定資産合計	48,722,209	48,809,108	△ 86,899
固 定 資 産 合 計	48,722,209	48,809,108	△ 86,899
資 産 合 計	59,183,517	58,507,778	675,739
II. 負債の部			
1 流動負債			
未払金	200,882	140,879	60,003
前受金	489,000	543,000	△ 54,000
預り金	1,074,168	1,022,064	52,104
流 動 負 債 合 計	1,764,050	1,705,943	58,107
2 固定負債			
減価償却引当金	666,858	666,858	0
退職給付引当金	2,000,000	1,500,000	500,000
固 定 負 債 合 計	2,666,858	2,166,858	500,000
負 債 合 計	4,430,908	3,872,801	558,107
III. 正味財産の部			
1 基金			
基金	0	0	0
2 指定正味財産			
指定正味財産	0	0	0
3 一般正味財産			
一般正味財産	54,752,609	54,634,977	117,632
正 味 財 産 合 計	54,752,609	54,634,977	117,632
負債及び正味財産合計	59,183,517	58,507,778	675,739

正味財産増減計算書

令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減	備 考
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
①基本財産運用益	基本財産利息収入	0	0	
②受取入会金	入会金収入	98,000	△ 2,000	
③受取会費	正会員会費収入 賛助会員会費収入	19,155,000 52,000	△ 645,000 △ 4,000	
④事業収益	特別会費収入 全青色共済収入 全青色傷害収入 疾病入院補償収入 その他全青色関係収入 損保関係収入 県連関係収入 小規模・中退共収入 青色ボックス収入 物品図書販売収入 相談会負担金収入 その他負担金収入 事務管理受託収入 広告料収入 受取利息収入 労働保険事務組合 その他収入	2,325,000 44,270 75,432 78,240 1,119,690 160,801 1,005,600 310,483 35,681 2,394,200 338,000 551,600 350,000 69,529 20,052 160,156 55,437 28,397,171	2,210,000 34,174 97,704 76,838 887,700 164,319 1,078,000 420,066 30,840 1,955,900 377,000 527,100 190,000 70,160 4,793 178,409 75,321 28,332,324	BRA, OCR会計 保険手数料 保険手数料 保険手数料 BR&OCR会計 みえ共済手数料 PC会計指導料 事務取扱手数料 事務委託料 会計ソフト、帳簿類 相談会費 簿記等講習会費、研修旅行 四日市開発会、税務協 会報、チラシ折込料 相談金、委託手数料 帳簿等印刷代、他
(2) 経常費用				
①事業費	個別指導費 指導関係費 講習会費 視察研修費 役職員研修費 支部活動費 支部活動費 組織強化費 会員福利厚生費 関係団体費 会報発行費 広報活動費 物品図書販売費 OA化推進費 給料手当 福利厚生費 退職給付費用 通信運搬費	1,997,400 776,119 56,990 445,217 1,440 248,000 134,075 74,486 0 1,204,130 73,004 49,020 2,278,695 271,920 2,438,368 374,733 237,636 1,145,617	1,997,400 739,540 103,198 352,701 1,520 276,000 124,626 69,158 0 1,390,078 77,870 52,500 1,833,011 271,920 2,224,659 338,636 213,068 702,176	税理士謝金 相談会諸掛費等 高麗香、簿記講習会 会員研修旅行等 プロック研修会 支部還元金 各部会活動助成金 支那総会等助成金他 収養祭、婚活等 全青色・県連会費等 封入作業料等 HP管理費等 会計ソフト、帳簿等 OCR会計機リース料等 職員給与等 社会保険料等 中退共掛金、引当金 会報等送料、他

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減	備 考
事業費合計	33,978	35,417	△ 1,439	事務用消耗品等
②管理費	5,977	6,150	△ 173	ｷｬﾝﾊﾟｰﾝﾌｫｲﾝﾄﾞ代
給料手当	338,670	307,591	31,079	事務所、駐車場
福利厚生費	164,796	170,202	△ 5,406	OA機器、車両
退職給付費用	12,350,271	11,287,421	1,062,850	
総会費	9,341,191	9,761,654	△ 420,463	職員給与等
会議費	1,435,576	1,485,911	△ 50,335	社会保険料等
旅費交通費	910,364	934,932	△ 24,568	中退共掛金、引当金
通信運搬費	499,114	441,060	58,054	社員総会諸掛費
減価償却費	311,920	248,896	63,024	ﾌﾛｯﾌﾟｳｵｰﾙ会、役員会
消耗品費	90,440	125,720	△ 35,280	交通費補助、ｶﾌﾃﾞｨﾝｸﾞ代等
印刷製本費	411,826	383,582	28,244	切手、はがき、電話代等
賃借費	0	0	0	
リース料	157,523	155,410	2,113	事務用消耗品等
慶弔費	0	0	0	口振依頼書、ﾊﾞｯｸﾗｲﾄ
租税公課	1,297,417	1,349,692	△ 52,275	事務所、駐車場
支払手数料	631,320	746,835	△ 115,515	OA機器、車両
雑費	15,000	26,000	△ 11,000	香典、見舞金等
管理費合計	72,000	82,000	△ 10,000	法人市民税、印紙代等
経常費用計	329,369	338,346	△ 8,977	口座等銀行手数料等
当期経常増減額	426,208	309,850	116,358	
2. 経常外増減の部	15,929,268	16,389,888	△ 460,620	
(1) 経常外収益	28,279,539	27,677,309	602,230	
経常外収益計	117,632	655,015	△ 537,383	
(2) 経常外費用	0	0	0	
経常外費用計	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
指定正味財産増減の部	117,632	655,015	△ 537,383	
一般正味財産期首残高	54,634,977	53,979,962	655,015	
一般正味財産期末残高	54,752,609	54,634,977	117,632	
指定正味財産増減の部	0	0	0	
当期指定正味財産増減額	0	0	0	
指定正味財産期首残高	0	0	0	
指定正味財産期末残高	0	0	0	
基金増減の部	0	0	0	
基金受入額	0	0	0	
基金返還額	0	0	0	
当期基金増減額	0	0	0	
基金期首残高	0	0	0	
基金期末残高	0	0	0	
正味財産期末残高	54,752,609	54,634,977	117,632	

労働保険事務組合 令和7年度収支計算報告書

令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

(特別会計)

収 入 の 部

科 目	金 額 (円)	備 考
I 労働保険料	790,058	内部処理からの還付
1. 保険料	770,895	
2. 追徴金	0	
3. 延滞金	0	
4. 還付金	19,163	
II 一般拠出金	1,153	
III 預金利子	0	
計	791,211	

支 出 の 部

科 目	金 額 (円)	備 考
I 労働保険料	790,058	委託事業主へ還付
1. 保険料	770,895	
2. 追徴金	0	
3. 延滞金	0	
4. 還付金	19,163	
II 一般拠出金	1,153	
III 預金利子	0	
計	791,211	

(一般会計)

収 入 の 部

科 目	金 額 (円)	備 考
1 報奨金	126,800	国からの交付 委託事業主より
2 助成金	0	
3 委託手数料	33,356	
4 預金利子	150	
計	160,306	

支 出 の 部

科 目	金 額 (円)	備 考
1 母体本会計に振替	160,306	
2 振込手数料	0	
計	160,306	

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

- (1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法
貯蔵品……最終仕入原価法によっている。
- (2) 固定資産の減価償却の方法
什器備品……定額法によっている。
- (3) 有価証券の評価基準及び評価方法
子会社株式……移動平均法による原価法によっている。
投資有価証券……移動平均法による原価法によっている。
- (4) 引当金の計上基準
・退職給付引当金
事務局職員の退職給付に備えるため、当期末において発生していると認められる額を計上している。なお、退職給付債務は期末自己都合要支給額に基づいて計算し、会計基準変更時差異は7年で費用処理している。

○退職給付関係

(1)採用している退職給付制度の概要

確定給付型の制度として退職一時金制度と中小企業退職金共済制度を併用している。

(2)退職給付債務及びその内訳

(単位：円)

① 退職給付債務	△3,553,947
② 会計基準変更時差異の未処理額	1,553,947
③ 退職給付引当金 (①+②)	△2,000,000

(3)退職給付費用に関する事項

(単位：円)

① 勤務費用	648,000
② 会計基準変更時差異の費用処理額	500,000
③ 退職給付費用 (①+②)	1,148,000

(4)退職給付債務等の計算の基礎に関する事項

退職給付債務の計算に当たっては、退職一時金制度に基づく期末自己都合要支給額を基礎として計算している。

(5)会計基準変更時差異の処理年数 7年

(5) 消費税の会計処理

消費税の会計処理は、税込方式によっている。

2. 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高

債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高は次のとおりである。

(単価：円)

科 目	債権金額	貸倒引当金の当期末残高	債権の当期末残高
未 収 金 (会費)	225,000	0	225,000
合 計	225,000	0	225,000

3. 投資有価証券の内訳並びに帳簿価格

(単価：円)

種 類 及 び 銘 柄	帳簿価格	取得価格
(株)青色申告会館株券 55 株	27,500	27,500

4. 引当金の明細

引当金の内訳は次の通りである。

(単位：円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	1,50,000	500,000	0	0	2,000,000

5. その他

1) 子会社株式の内訳並びに帳簿価格

(単価：円)

種 類 及 び 銘 柄	前期末帳簿価格	当期末帳簿価格	当期増減額
(株)四日市青色申告会館 25,890 株	12,845,000	12,945,000	100,000

☆事業主さんの退職金制度をご存知ですか？

小規模企業共済制度に加入しましょう！

♪♪ 詳しくは、青色申告会事務局までお問合せ下さい。(☎ 351-4159) ♪♪

安心
安全
国がつくった

小規模企業共済

経営者のための積み立て式退職金制度

小規模企業者のみなさま

POINT 1
将来の生活安定資金に
小規模企業者が、引退後の生活安定資金を積み立てる制度

POINT 2
無理なく積み立て
掛金月額額は1,000円から設定でき、途中で掛金の増額・減額が可能

POINT 3
今の経営のサポートにも
掛金は全額所得控除、また共済契約者貸付で事業資金等の借入れも可能

こんな方が加入できます

個人事業主・フリーランス
小規模企業等の経営者・役員
個人事業の共同経営者

オンラインで加入申込受け付け中

くわしくはウェブサイトをご覧ください。

小規模企業共済
検索

財 産 目 録

令和8年3月31日現在

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
流動資産	現金	手元保管	運転資金として	324,934
	預金	普通預金	運用資産として	9,755,829
		三菱UFJ銀行 四日市支店		6,790,847
		百五銀行 四日市西支店		2,577,305
		北伊勢上野信用金庫 本店		176,314
		三重北農業協同組合 本店		27,604
		三十三銀行 本店		159,516
		桑名三重信用金庫 四日市西支店		18,056
		商工組合中央金庫 四日市支店		1,000
		ゆうちょ銀行		5,187
		振替預金	運用資産として	32,870
		西浦郵便局		32,870
	前払金	4月分トリエ四日市平日駐車券		18,000
	未収金	会費収入に対する未収額	正会費15件	225,000
	貯蔵品	会計ソフト、帳簿類	販売目的として	104,675
流動資産合計				10,461,308
固定資産	基本財産			0
	特定資産			0
その他固定資産	什器備品	キャビネット、シュレッダー		666,860
	電話加入権			211,895
	保証金	(株)四日市青色申告会館、タイムズ24(株)	会館保証金、駐車場保証金	22,518,000
	投資有価証券	(株)青色申告会館株券		27,500
	子会社株式	(株)四日市青色申告会館	(株)四日市青色申告会館株券	12,945,000
	貸付金		(株)四日市青色申告会館へ貸付	12,352,954
固定資産合計				48,722,209
資産合計				59,183,517
流動負債	未払金	事業費、管理費に対する未払額	7年度分経費、社会保険料等	200,882
	前受金	会費等収入に対する前受金額	8年度会費等収入	489,000
	預り金	税金・社会保険料等預り額	源泉所得税、社会保険料等	1,074,168
			旧日永中支部より預り金474,770円含む	
流動負債合計				1,764,050
固定負債	減価償却引当金	什器備品に対するもの	減価償却費累計額	666,858
	退職給付引当金	職員に対するもの	職員2名に対する退職金の支払いに備えたもの	2,000,000
固定負債合計				2,666,858
負債合計				4,430,908
正味財産				54,752,609

監査報告書

一般社団法人四日市青色申告会

会長 飯島 満徳 殿

令和8年 5月 1日

一般社団法人四日市青色申告会

監事 矢田 富男 ⑩

一般社団法人四日市青色申告会

監事 山下 悦子 ⑩

私たち監事は、令和7年4月1日から令和8年3月31日までの事業年度の理事の職務の執行を監査いたしました。その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

1. 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類(貸借対照表及び正味財産増減計算書)及びその付属明細書並びに財産目録について検討いたしました。

2. 監査意見

(1) 事業報告等の監査結果

- ① 事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- ② 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算書類及びその付属明細書並びに財産目録の監査結果

計算書類及びその付属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況をすべて重要な点において適正に示しているものと認めます。

以上

令和8年度事業計画書

自：令和8年4月1日 至：令和9年3月31日

I. 基本方針

青色申告会は、誠実な青色申告者の立場から、税務の民主化と合理的な税制の確立に努め、青色申告を用いて経営の合理化、事業の繁栄、生活の改善を達成し、国民経済の発展や福祉の増進に努めることを目的としている。

今年度は、原油価格の高騰による大幅な物価の上昇や経済活動の停滞が予想されることから、先の見通しが非常に困難で変化の激しい経済環境のもと、厳しい事業運営が見込まれる。

そうした中、青色申告会の目的や使命を達成するための事業活動においては、記帳水準の向上を目指した記帳指導、青色申告特別控除65万円適用者の拡大、申告・納税環境の変化に対応した税務指導を行うとともに、消費税インボイス制度や電子帳簿保存法に適正に対応するための指導並びに正しい記帳に基づく申告指導が重要となる。また、税務行政のデジタル・トランスフォーメーションに対応するために、会並びに会員事業所のデジタル化の推進を積極的に図って行く必要がある。

さらに、活発な会活動を支えてゆくために、最も重要な組織の拡大並びに財政基盤の強化をよりいっそう図るとともに、社会貢献活動を通して地域社会の発展に寄与し、税務当局との連携並びに協調をより密にし、目的の実現に向けた事業活動を積極的に推進する。

II. 事業計画

次の計画に沿って事業を実施する。

1) 組織の安定と拡充を図るための事業

1. 会員増強を図るため、記帳義務化に伴う白色申告者、農業及び各種業種団体等に対して、積極的に入会勧奨を実施する。
2. 支部組織の合理化と活性化を図るため、支部との連絡をより緊密に行い、組織の見直しを行うと共に、会費の口座振替制度の利用拡大をよりいっそう進める。
3. 各部会組織の強化と活性化を図るため、新しい人材の発掘と育成を行う。
4. 会のPR並びに入会勧奨を目的に、税務署が主催する記帳説明会等に対して積極的に参加協力する。
5. 新規入会キャンペーン（予定期間：9月1日～11月30日）への取組みを強化する。
6. SNS（ソーシャルネットワーキングサービス）を利用した会のPRや会員同士の交流事業を積極的に進める。
7. 会のデジタル化を推進するために、青色アプリの利用拡大を図るとともに、会報並びに青色情報等のペーパーレス化にいっそう取り組む。

2) 指導の充実を図るための事業

1. 複式簿記の普及、青色申告特別控除65万円又は55万円の適用推進、インボイス制度並びに電子帳簿保存法に対応した記帳の実践を目指し、会計ソフト「ブルーリターンA」並びに「ジョブカン会計」の利用拡大を図る。
2. パソコンを利用した記帳の普及拡大を推進し、より柔軟な指導サービスの提供を行う。

3. イータックスのより一層の利用拡大を目指し、より実践的な指導会・講習会を開催する。
4. 各種相談会の継続開催と、税理士による無料相談会の利用拡大を図る。
5. 新たな税制の改正に迅速かつ適正に対応するため、実務的な講習会並びに説明会等を随時開催する。
6. 青色申告特別控除 65 万円の適用継続及び拡大を図るため、マイナンバーカードの取得並びに電子帳簿保存の登録申請を積極的に進める。
7. 会計ソフト「ブルーリターン A」のクラウド化（データお預かりサービス）に伴い、リモートによる記帳・税務指導をより一層拡大するとともに、「ジョブカン会計」の利用を積極的に推進することにより、会員事業所のデジタル化の推進を図る。

3) 財政基盤の安定・強化を図るための事業

1. 各種団体保険及び共済保険のより一層の普及拡大を図るとともに、新しい団体保険及び共済保険の導入に積極的に取り組む。
2. パソコン会計指導会及び体験講習会等を通じて、全青色が推奨する会計ソフト「ブルーリターン A」並びに三重県青色申告会連合会が推奨する「ジョブカン会計」の斡旋並びに P R を行い、新規会員獲得へとつなげる。
3. 財政基盤強化のために、新たな財源の開拓並びに確立を目指す。

4) 会員サービス並びに福利厚生の実を充実を図るための事業

1. 会員相互の交流並びに親睦を図ることを目的とした事業を開催する。
2. 公的融資（日本政策金融公庫）相談会の定期開催並びに利用促進を図る。
3. 会ホームページ並びに、会報「洒青だより」、青色情報及び機関誌「ブルーリターン」等の定期発行及び SNS を通じて、会の情報公開並びに税に関する便宜的情報の提供を迅速に行う。また、会報及び青色情報等の電子発行を行う。
4. 小規模企業共済制度並びに中小企業退職金共済制度の普及拡大を図る。
5. 各種税務関連図書の紹介並びに会員事業所の DX 化推進のためにパソコン環境の変化に対応した機器等の斡旋販売を行う。
6. 生活習慣病予防健診（青色ドック）の広報並びに利用者の拡大を図る。
7. 労働保険事務組合の周知並びに委託事業所の拡大を積極的に行う。
8. 若手事業者の育成並びに事業承継問題など、青申会が抱える課題解消の一助として、若者を対象としたマッチング事業の継続及び利用者の拡大を図る。
9. 「青色家づくり支援機構」の業務提携先とのサービス利用拡大を推進する。

5) 租税教育活動への積極的な参加

健全なる納税者団体として、正しい納税意識の高揚と税知識の普及および啓発を図るため、四日市租税教育推進協議会が開催する小・中・高校生を対象にした「租税教室」等の租税教育活動に積極的に参加する。



収 支 予 算 書

令和8年4月1日から令和9年3月31日まで

(単位：円)

科 目	予 算 額	前年度予算額	増 減	備 考
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
①基本財産運用益	0	0	0	
②受取入会金	200,000	200,000	0	新規入会100名
③受取会費	18,615,000	19,275,000	△ 660,000	会費数1,241名
	60,000	60,000	0	
	2,500,000	2,400,000	100,000	OCR、BRA利用者
④事業収益	44,000	35,000	9,000	保険手数料
	75,000	98,000	△ 23,000	保険手数料
	80,000	80,000	0	保険手数料
	1,150,000	950,000	200,000	BRA販売手数料等
	170,000	170,000	0	みえ共済手数料
	1,100,000	1,000,000	100,000	PC会計指導他
	350,000	420,000	△ 70,000	事務取扱手数料
	35,000	30,000	5,000	事務委託料
	2,500,000	2,500,000	0	帳簿、会計ソフト
⑤受取負担金	330,000	370,000	△ 40,000	相談会費
	500,000	500,000	0	相談会費
	300,000	300,000	0	四日市間税会
⑥雑収入	70,000	70,000	0	会費、チラシ折込料
	20,000	5,000	15,000	預金利息
	180,000	180,000	0	帳簿、委託手数料
	100,000	100,000	0	印刷サービス他
経常収益計	28,379,000	28,743,000	△ 364,000	
(2) 経常費用				
①事業費	1,750,000	2,000,000	△ 250,000	税理士謝金
	700,000	750,000	△ 50,000	相談会諸掛費
	100,000	120,000	△ 20,000	高嶺者講習会等
	350,000	350,000	0	会員研修旅行等
	10,000	10,000	0	プロット研修費
	240,000	270,000	△ 30,000	支部還元金
	150,000	150,000	0	各部会活動助成金
	80,000	80,000	0	支部総会助成金他
	100,000	150,000	△ 50,000	イベント開催費等
	1,200,000	1,350,000	△ 150,000	全青色・県連会費等
	60,000	70,000	△ 10,000	会報等封入作業料
	70,000	80,000	△ 10,000	HP管理費等
	2,200,000	2,200,000	0	帳簿、会計ソフト等
	270,000	280,000	△ 10,000	OA化推進費

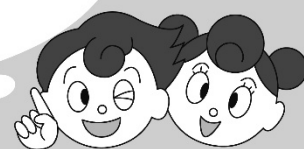
科 目	予 算 額	前年度予算額	増 減	備 考
給料手当	2,400,000	2,400,000	0	職員給与等
福利厚生費	360,000	360,000	0	社会保険料等
退職給付費用	230,000	230,000	0	中途退職金、引当金
通信運搬費	1,200,000	850,000	350,000	会報等送料、青色ソフトリ
消耗品費	40,000	40,000	0	事務局消耗品等
印刷製本費	10,000	10,000	0	キヤンペーン等チラシ
賃借料	340,000	340,000	0	事務所、駐車場
リース料	160,000	200,000	△ 40,000	OA機器、車両
事業費合計	12,020,000	12,290,000	△ 270,000	
給料手当	9,600,000	9,600,000	0	職員給与等
福利厚生費	1,470,000	1,470,000	0	社会保険料等
退職給付費用	920,000	920,000	0	中途退職金、引当金
総会費	350,000	450,000	△ 100,000	社員総会諸掛費
旅費交通費	300,000	260,000	40,000	出張費
通信運搬費	100,000	130,000	△ 30,000	交通費補助、パソコン代等
減価償却費	350,000	380,000	△ 30,000	切取、はがき、電話代等
消耗品費	0	0	0	
印刷製本費	200,000	160,000	40,000	事務局消耗品等
賃借料	30,000	40,000	△ 10,000	印刷設備、パソコン等
リース料	1,360,000	1,360,000	0	事務所、駐車場
慶弔費	640,000	800,000	△ 160,000	OA機器、車両
慶弔費	50,000	50,000	0	お祝金、香典、見舞金等
租税公課	82,000	72,000	10,000	法人税・法人住民税、市県民
支払手数料	350,000	350,000	0	銀行等手数料
雑費	500,000	320,000	180,000	事務所移動距離運賃等
管理費合計	16,302,000	16,362,000	△ 60,000	
経常費用計	28,322,000	28,652,000	△ 330,000	
当期経常増減額	57,000	91,000	△ 34,000	
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	
(2) 経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
当期一般正味財産増減額	57,000	91,000	△ 34,000	
一般正味財産増減高	54,725,977	54,634,977	91,000	
一般正味財産期末残高	54,782,977	54,725,977	57,000	
II 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額	0	0	0	
当期指定正味財産期末残高	0	0	0	
III 基金増減の部				
基金受入額	0	0	0	
基金返還額	0	0	0	
当期基金増減額	0	0	0	
基金期末残高	0	0	0	
IV 正味財産期末残高	54,782,977	54,725,977	57,000	

理事候補者

(敬称略)

	氏 名	支 部 名 等		氏 名	支 部 名 等
1	浅 野 久 志 (重任)	青 年 部	12	田 中 誠 (重任)	海 蔵 2
2	飯 島 満 徳 (重任)	広 報 部	13	寺 本 敏 和 (重任)	川 越
3	伊 藤 孝 嘉 (重任)	青 年 部	14	林 亮 二 (新任)	税 理 士 会
4	伊 藤 瑞 穂 (重任)	女 性 部	15	早 川 尚 孝 (重任)	青 年 部
5	岩 花 和 正 (重任)	菰 野	16	早 川 正 幸 (重任)	川 越
6	柿 澤 芳 喜 (重任)	朝 日	17	藤 井 浩 之 (重任)	保 々
7	加 藤 健 造 (重任)	共 同 1	18	増 田 康 典 (重任)	青 年 部
8	河 崎 か ず 子 (重任)	女 性 部	19	三 浦 三 男 (重任)	楠
9	菊 地 誠 (新任)	浜 田 第 4	20	山 口 明 博 (重任)	日 永
10	佐 藤 公 彦 (重任)	富 洲 原	21	山 田 充 子 (重任)	塩 浜
11	須 藤 啓 一 (重任)	羽 津	22	國 分 英 彦 (重任)	事 務 局

従業員の
勤労意欲の向上に!



国の退職金制度「中退共」がサポートします。

● 掛金を一部助成 ● 全額非課税 ● カンタン管理

—— 家族従業員の加入もOK! ——

事業主と生計を一にする同居の親族のみを
雇用する事業所の従業員も加入できます。

*他の退職金・企業年金制度等との資産移換も可能です。

詳しくはホームページをご覧ください。

中退共

検索



(独)勤労者退職金共済機構 中小企業退職金共済事業本部

TEL (03)6907-1234 FAX (03)5955-8211

青色申告会アプリの登録にご協力下さい！

ダウンロード手順

検索してダウンロード

App Store または
Google Play で

青 色 申 告 会

検索

QR コードからダウンロード



※ ダウンロードに係るデータ通信料等は利用者負担となります。

※ PC の場合は下記の URL からご利用ください。

[https://aoiro-app.com/user/user-](https://aoiro-app.com/user/user-login/login?assoc=43)

[login/login?assoc=43](https://aoiro-app.com/user/user-login/login?assoc=43)

【ダウンロード後の初期登録作業】※2回目以降はログアウトしない限り表示されません。

①ダウンロード後
TOP 画面にアイコンが表示されるのでタップしてください。



所属会選択

☐ 都道府県

選択してください

☐ 所属会

決定

②所属する青色申告会を選択します。

④ログイン情報を登録します。

☐ メールアドレス【必須】

例: aoiro@aoiro-app.com

☐ パスワード【必須】

8~30文字を入力

☐ パスワード再入力【必須】

パスワードを再入力

☐ 会員番号【必須】

例: 123

会員番号は、封筒表宛名ラベルに記載(4桁の数字)

③ログイン画面にて新規登録をタップします。

☐ メールアドレス

☐ パスワード

ログイン

④ 新規会員登録

② ログイン情報をお忘れですか？

③ 所属会が異なる場合

⑤最後に紙会報の有無を選択します。

今後、会報に関してはアプリで閲覧し、郵送での会報は不要としてよろしいですか？

※集計表等こちらが必要と判断した書類は郵送させて頂きます。

はい

いいえ

『はい』を選択し、ペーパーレス化にご協力お願いします。

※ i p h o n e の方は、通知を受けるの画面が表示された場合は、『受ける』にして頂くようお願い致します。